

令和6年6月12日

一関信用金庫

**【地元産学連携を支援】****電気自動車（EV）の走行実証実験事業を新たに開始します**

一関信用金庫（理事長 菅原 一由）は、一関市に開発拠点およびメイン工場を設けている株式会社村上商会（本社・東京都目黒区、村上 竜也 社長）と連携し、エネルギーハーベスティング技術を用いた電気自動車（愛称：Xcentric-EV = エキセントリック EV）「Type – FULL アドオン【PV2.5F】」を用いた走行実証実験を新たに開始します。昨年7月から実施している、Xcentric-EV「Type – PV1」に続き、2例目の協力となります。

本事業は、村上商会と一関工業高等専門学校（小林 淳哉 校長）が産学連携で研究開発し、来るべきEV化社会における「充電ストレスからの解放」および「真のカーボンニュートラル」をコンセプトとした国内初の取組として製品化から事業化までを目標に申請・採択された、経済産業省成長型中小企業等研究開発支援事業（GO – Tech 事業）です。当金庫は地域金融機関として、実証実験に参加、協力し、地元の産学連携の推進を図るものです。

今回の実証実験では、村上商会から当該車両の提供を受け、総務部にて業務車両として使用し、データを同社に提供します。事業期間は今月下旬から令和7年1月までを予定しており、事業開始に先立ち納車式を執り行いました。

当金庫では、今後も事業活動を通じて「持続可能な社会の実現」を目指し、SDGsの達成に貢献してまいります。

※「Xcentric-EV」の詳細や株式会社村上商会のご紹介は、次ページをご覧ください。

**<納車式の様子>**

（左から）

（公財）いわて産業振興センター 産業連携部長 田澤 潤 様

一関信用金庫 理事長 菅原 一由

（株）村上商会 アドバンス事業部 シニアマネージャー 菊地 重人 様

（株）村上商会 アドバンス事業部 技術アドバイザー 甲斐 健 様

（公財）いわて産業振興センター 産業連携部 専門職員 長谷川 奈美 様

## &lt;「Xcentric-EV（エキセントリックEV）」とは？&gt;

カーボンニュートラルの取組が進められるなか、村上商会と一関高専は産学連携で、「充電ストレスからの解放」および「真のカーボンニュートラル」をコンセプトとした「無給電EV」の実現を可能とする「EVコンバージョンキット」を研究開発しました。

「Xcentric-EV（エキセントリックEV）」と名付けられたこのキットは、太陽光発電と自走発電という異なる環境発電媒体の発電モジュールを使用し、多様化する自動車や二輪車の利用方法、市街地利用を想定した近距離（50～100km）での無給電走行を実現させるものです。

今回使用する（Type-FULL アドオン【PV2.5F】）は、前期の実証実験で得られたデータを基に、発電効率や給電方式を改良したバージョンアップ車両であり、エナジーハーベスティング技術の導入によりPV（太陽光発電）+走行発電を駆使することで効率良く蓄電し、オフグリッドEVのモデルケースとして提案するものです。

## &lt;株式会社村上商会のご紹介&gt;

自動車業界のカロッツェリア（carrozzeria：イタリア語で車体をデザイン・製造する業者の意）です。

- ・コンセプト車両、EV車両、カスタマイズ車両などの開発と製作
  - ・メーカー純正エアロパーツなどの設計と提案
  - ・回転翼機のオリジナルパーツの開発から生産まで
- を行っています。

同社は、平成28年から福島高専で実施している「いわきEVアカデミー事業」にも協力しています。


 そすたなことを  
 サステなことへ


そすたぬき 有華©

## &lt;本件に係るお問合せ先&gt;

一関信用金庫 総合企画部経営企画課

電話 0191-23-6111（代表）